

中部地方整備局管内の年末年始期間中の交通状況について

～令和5年度の交通量は、令和4年度と同水準に～

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

○中部地整全体（国道の県境・県内）における令和5年度年末年始交通量の特徴

- ・ 大型車については、令和4年度と比較し減少。
- ・ 小型車については、令和4年度と比較し若干増加。

■国道の県境・県内の交通量の変化（20地点）

小型車は 約 1%増加	【約 5%減少】
大型車は 約 5%減少	【約 21%増加】
上記、全車で 約 1%増加	【約 4%減少】

■県境部（岐阜県、静岡県、三重県）の主要国道の交通量の変化（13地点）

小型車は 約 2%増加	【約 6%減少】
大型車は 約 5%減少	【約 21%増加】
上記、全車で 約 2%増加	【約 4%減少】

※ R4年度との比較。【 】内は、R元年度との比較

※ 小型車：車高2.0m未満の車 / 大型車：車高2.0m以上の車

○R元年度：確定値（欠測等の異常値を補完したもの）、R2年度～R5年度：速報値（欠測等の異常値がそのままとなっているもの）

○各日の集計時間帯：0時～24時までの24時間。

○台数は百台単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計が合わない場合があります。

○集計期間 年末年始期間・・・ R元年度：R1.12.28(土)～R2.1.4(土)（8日間）

R2年度：R2.12.28(月)～R3.1.4(月)（8日間）

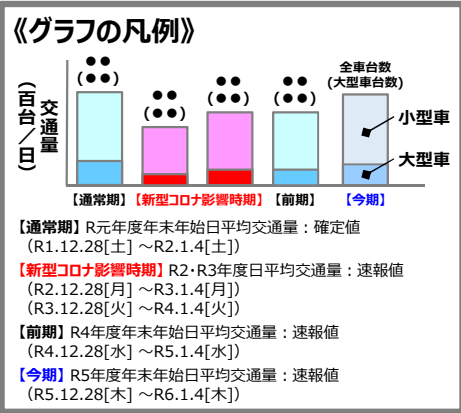
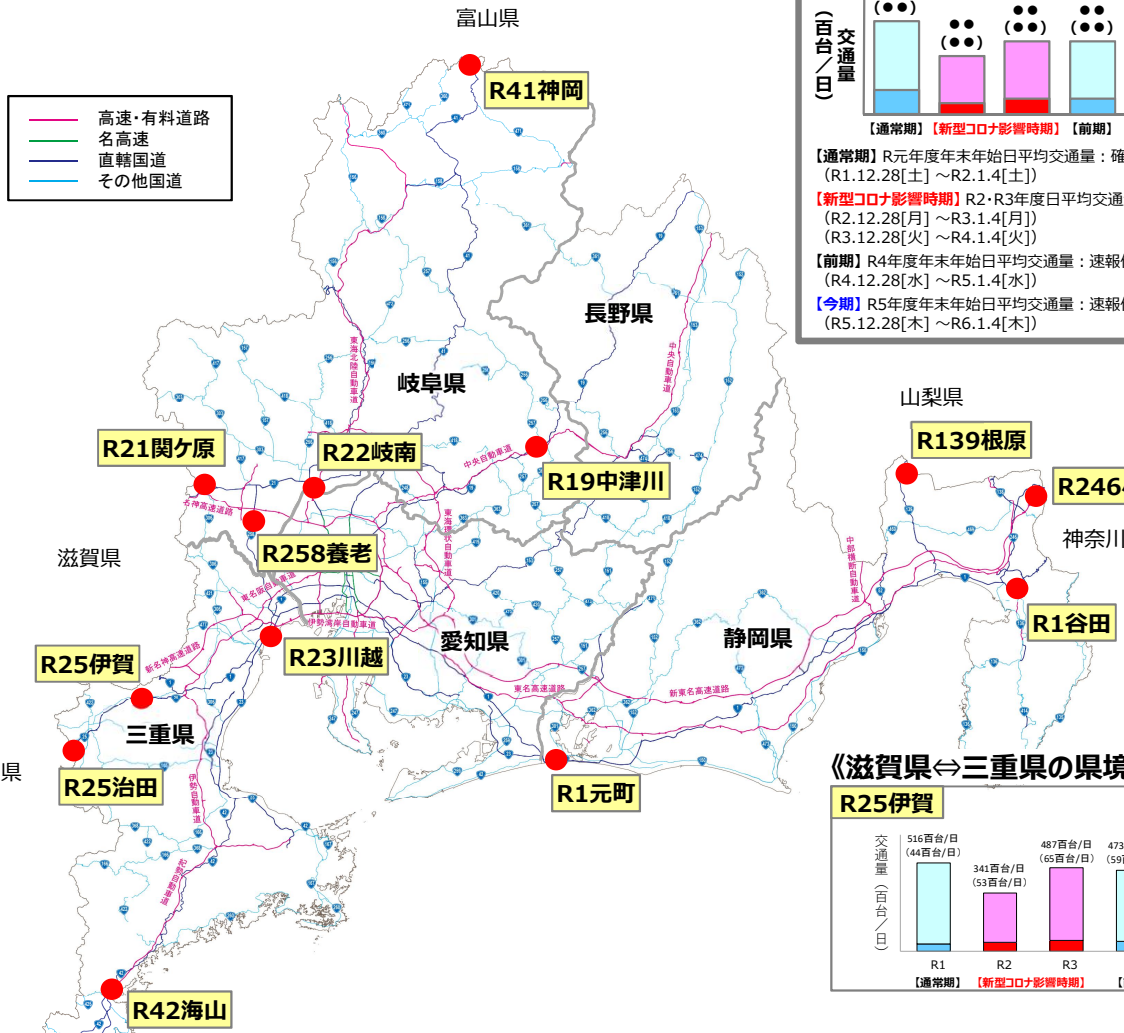
R3年度：R3.12.28(火)～R4.1.4(火)（8日間）

R4年度：R4.12.28(水)～R5.1.4(水)（8日間）

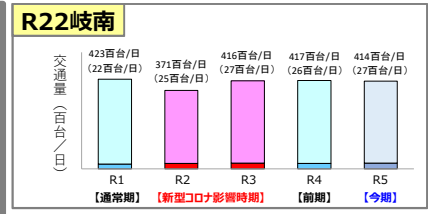
R5年度：R5.12.28(木)～R6.1.4(木)（8日間）

年末年始期間中における交通状況の変化

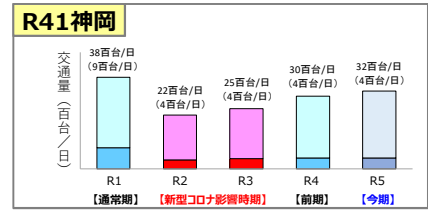
【中部地整管内県境部（13地点）交通量の推移】



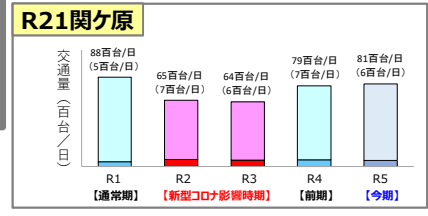
《岐阜県⇄愛知県の県境》



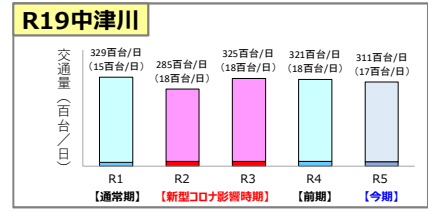
《岐阜県⇄富山県の県境》



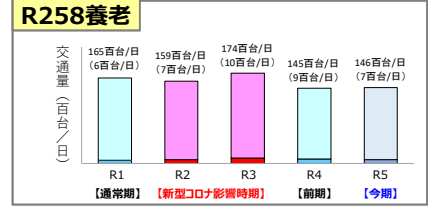
《滋賀県⇄岐阜県の県境》



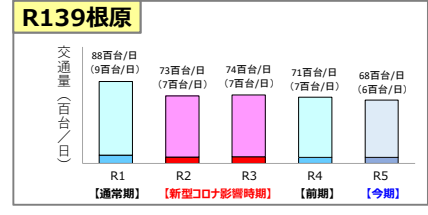
《岐阜県⇄長野県の県境》



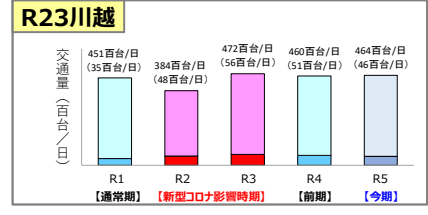
《三重県⇄岐阜県の県境》



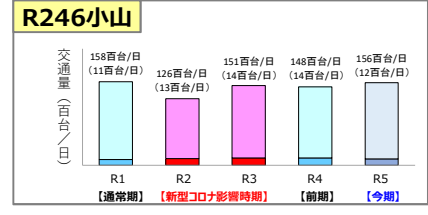
《静岡県⇄山梨県の県境》



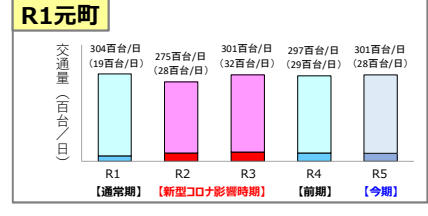
《滋賀県⇄三重県の県境》



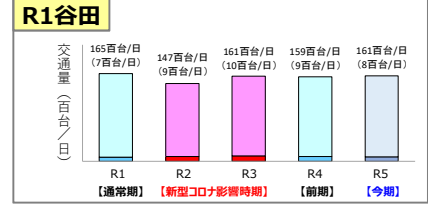
《静岡県⇄神奈川県の県境①》



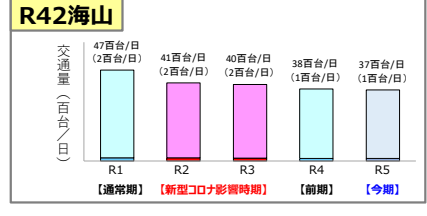
《三重県⇄愛知県の県境》



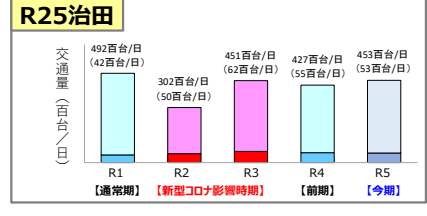
《静岡県⇄神奈川県の県境②》



《和歌山県⇄三重県の県境》



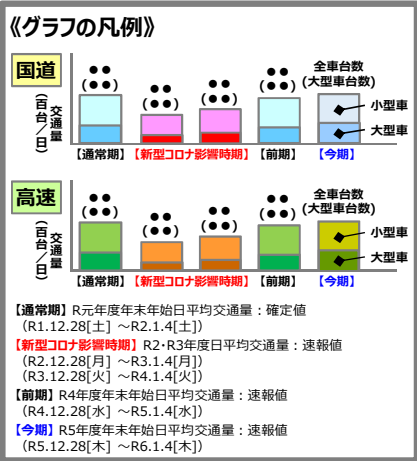
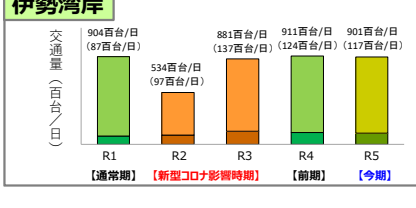
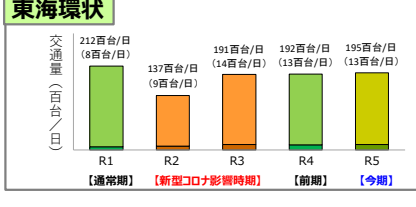
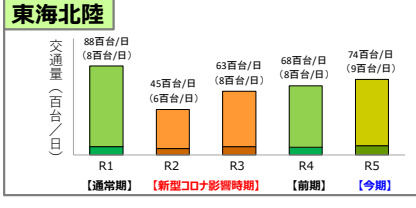
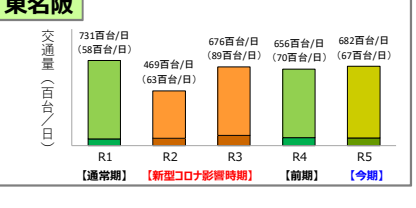
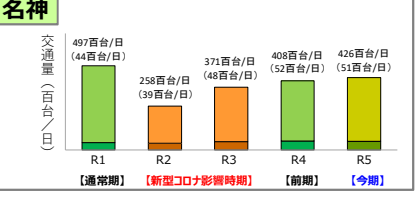
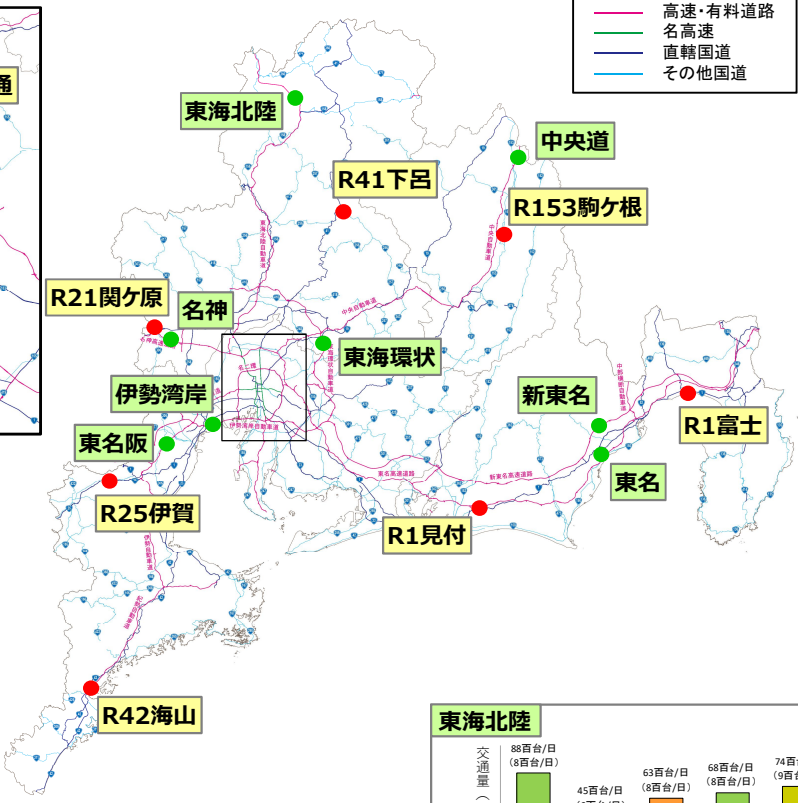
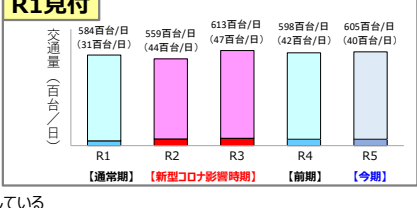
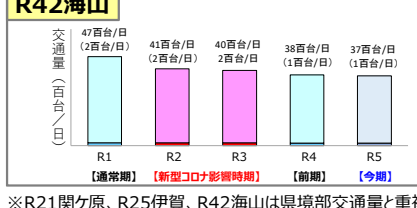
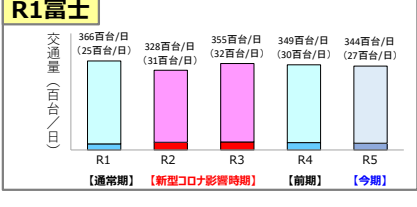
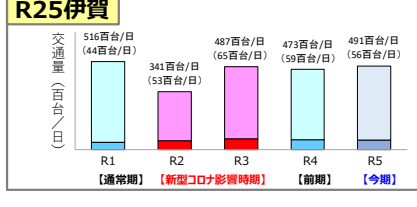
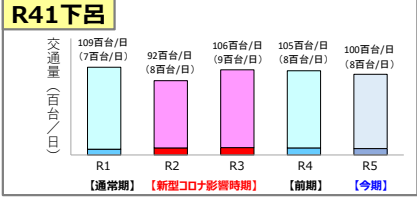
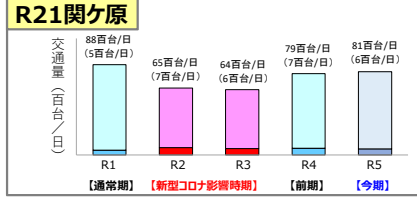
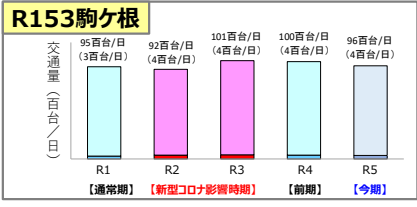
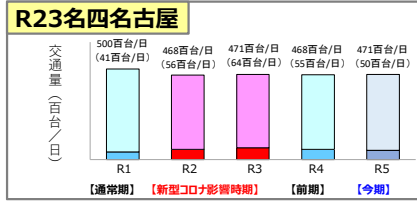
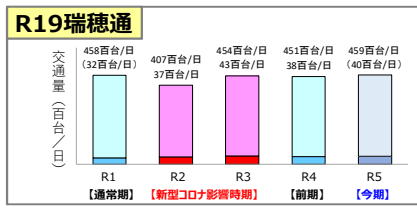
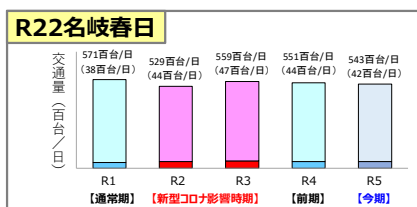
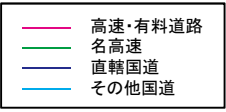
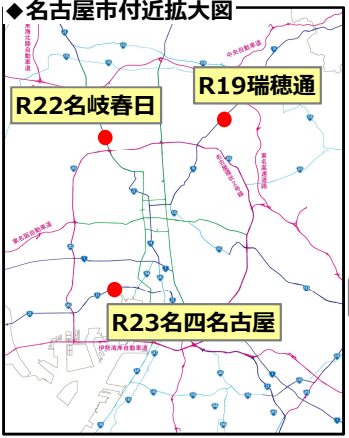
《奈良県⇄三重県の県境》



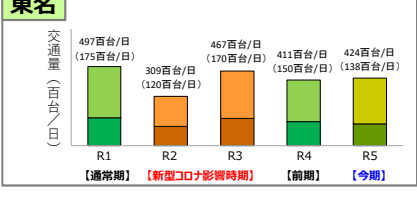
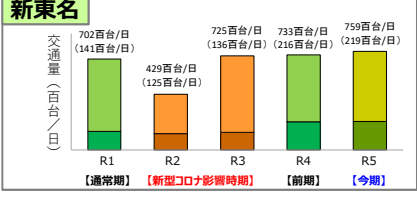
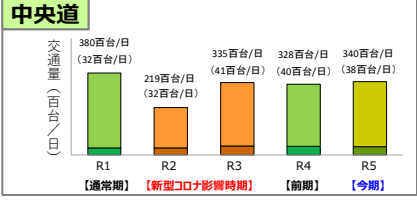
年末年始期間中における交通状況の変化

【中部地整管内主要国道（10地点）・高速道路（8地点）の交通量の推移】

◆名古屋市付近拡大図



- ### 【高速道路の区間】
- 中央道：岡谷JCT～伊北
 - 東名：静岡～焼津
 - 新東名：新静岡～静岡SAスマート
 - 東海環状：土岐南多治見～土岐JCT
 - 東海北陸：飛騨清見～白川郷
 - 名神：養老スマート～関ヶ原
 - 東名阪：四日市～鈴鹿
 - 伊勢湾岸：湾岸長島～湾岸桑名



※R21関ヶ原、R25伊賀、R42海山は県境部交通量と重複している